

九州大学海外派遣留学生 最終報告書

※ 帰国後 15 日以内に提出してください。
 ※ 提出された情報は、海外留学 HP に掲載します。(色のついた部分は掲載しません)

留学先大学名	シンガポール国立大学 (国名:シンガポール)	
留学先学部名(またはプログラム名)	CSP	
留学期間	2015 年 8 月 ~ 2016 年 5 月	
学部/学府・年次	経済学部/学府	3年次~ 4年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 (期間:)	
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため 3. 新卒で就職したいため 4. その他(具体的に記入)	
卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?	交換留学が、始まる前になるべく多くの必修単位を取り終わらせておきました。	
進路の予定	1. 就職 (時期: 4月から / (2017)年 (6)月から) 2. 大学院進学(大学 学府/研究科) 3. その他(具体的に:)	
前項で1と答えの方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)	2017 年 6 月、地方公務員試験	
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?		
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?		
1. 留学先大学について		
授業(カリキュラム等)の概要について	授業は、一コマ1時間30分ほどの講義と、それについて実践的にプレゼンやディスカッションを行うチュートリアルを一つのセットとして受講します。講義では、毎回事前に読んでおく資料が配布、または事前に購入した教科書から指定されるので、それをこなしておきます。中間試験があるもの、中間レポートがあるもの、毎回レポートがあるもの、期末しかないものなど、授業によって様々です。	

<p>留学先大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p>	<p>勉学面では、試験前になると24時間図書館が解放されるなど、非常にサポートがなされていました。また、寮にも多数空調管理がされた、自習室があります。寮は、タイプによって様々ですが、自分が住んでいたところは、エアコンがついてなく、トイレバスが共同のアパートのようなところで、隣人との交流はあまりない場所でした。しかし、家賃は、他よりも大分低く抑えることができますし、気温もエアコンが無くても生活できなくはないほどなので、なんとかなると思います。</p>
<p>留学先大学に対する感想</p>	<p>現地学生は、非常に講義に対してやる気があり、グループワークなども懸命に取り組んでいました。それに応じて教師も、一生懸命に講義を行っていました。大学の設備も新しいえ、きれいに管理がされています。様々な、申請や登録、削除などはほぼ全てウェブ上ででき、非常に効率化が図られています。また、世界中の国から留学生が来ているうえ、シンガポール自体が多民族国家なため、様々な文化の人と交流することが可能でした。</p>

<p>同じ大学への留学を希望する人々へのアドバイス</p>	<p>事前に読む資料や教科書の量が、非常に多いので大変でしたが、読んでおけば、授業の内容に少なくともついてはいけました。チュートリアルの発表やグループワークの準備も大変ですが、計画的にやればなんとかなりました。</p>
-------------------------------	---

2. 事前手続き(ビザ申請など)

<p>ビザの種類</p>	<p>学生ビザ</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>Immigration and Checkpoints Authority</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>必要な書類は、事前にメールで送られてきました 大学でビザ申請手続きの会場が出来るので、そこで書類と顔写真を提出しました。</p>
<p>手続きに要した時間</p>	<p>約1日</p>
<p>その他必要な事前手続き</p>	<p>事前にメールに添付されて送られてきた必要書類をダウンロードして記入しました 日本で英語の健康診断書をつくっておくと、便利だと思います</p>

3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	基本的に、学生寮と大学内で生活していました。食事は、学食で済ましていました。休日は、外に食べに行っていました。
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	生活費計 86000 円/月 (生活費内訳)住居費:40000 円、光熱水料: 円、通学費: 円、食費:45000 円、電話代:1000 円、インターネット代: 円、書籍代: 円 その他:(具体的に) 学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば) 円 (徴収された費用の名目を具体的に:)
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	PC、クレジットカード、コンセント変換アダプター 変圧器は、スマホとPCを使うだけならいりません 基本的に、現地調達できます
これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	治安は、日本と同じくらいよいので、あまり心配する必要はありません。
お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。	日本で新生銀行の口座を開設し、現地の ATM で引き出していました クレジットカードは、家賃の支払いがクレジットカード払いのみだったので、必要でした

4. 住居、生活環境		
住居の種類(○印をつける)	・ <input checked="" type="checkbox"/> 寮 ・ <input type="checkbox"/> ホームステイ ・ <input type="checkbox"/> 民間アパート ・その他()	
住所／電話番号	27 Prince George's Park, Singapore	
費用(月額)	4万円	
どのようにして見つけたか	留学前のウェブ申請時に選びました。	
次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。	エアコンがないという点や、施設の充実度という点では、他の寮より劣っていますが、費用は安かったです。	
留學生活を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報	地下鉄で主要な場所は、ほぼ全て行けて非常に便利でした。 食事は、レストランで食べると、少々高額ですが、ホーカーセンターや学食で食べると安く済ませることができました。	
5. 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト		
サイト名	URL	コメント
NUS Mods		時間割作成をするサイトが便利でした

6. その他の特記事項